

避難訓練Ⅰ（基本編）

火災発見！



周囲の人に火災を知らせます。

避難誘導



最優先は人命の安全！！



※在館者全員が安全に避難できるように、火災発生時の避難経路や避難口を確認し、避難誘導の方法を身につけることが大切です。

誘導灯について



通路誘導灯（白地）
出口や階段の方向を示しています

通路誘導灯で方向を知り、避難口誘導灯を目指します。



避難口誘導灯（緑地）
出口や階段の付近に設置されています

出口

階段

避難誘導方法について



各客室に
知らせます

避難誘導員は、曲がり角、階段、出入り口、エレベータ前などに配置します。

○落ち着いたある態度で！
○的確な指示を！



あわてないで！

こちらです

姿勢を低く！

エレベーターはダメ！

避難誘導のポイント

- 日頃から避難経路に精通しておきましょう。（普段から避難経路を使用しておくことも大切）
- 2つの方法の避難経路を把握し、確認しましょう。
- 携帯拡声器、メガホン、非常放送設備を活用しましょう。
- 災害時の心理行動を理解し、パニックを防止しましょう。
- 階段による避難を主としましょう。（避難器具は補助的な手段）
- 避難者の人員、負傷者などを把握しましょう。（消防隊に情報提供してください）

